

「ほっかいどう歴史・文化・自然「体感」交流空間構想」に係る 活用イメージに関する懇談会開催要領

第1 目的

野幌森林公园エリアの再生に向けた「ほっかいどう歴史・文化・自然「体感」交流空間構想」を平成30年12月に策定したが、この構想の実現に向けた取組を進めていく上で、エリア全体に係る具体的な活用イメージをとりまとめる必要があることから、活用イメージに関する懇談会（以下「懇談会」という。）を開催する。

第2 議題

懇談会の議題は、次のとおりとする。

- (1) エリア全体に係る具体的な活用イメージについて
- (2) その他

第3 構成

懇談会は、別表の構成員をもって構成する。

第4 運営

- (1) 懇談会は、必要に応じて環境生活部文化局長（以下「文化局長」という。）が招集し、主催する。
- (2) 懇談会に座長を置き、文化局長が指名する。
- (3) 文化局長が特に必要があると認めるときは、構成員以外の者に懇談会への出席を求め、その意見を聞くことができる。
- (4) 文化局長が特に必要があると認めるときは、庁内関係部局の職員に対し、懇談会への同席を求め、意見を聞くことができる。

第5 その他

- (1) 懇談会の事務は、環境生活部文化局文化振興課において行う。
- (2) この要領に定めるもののほか、懇談会の運営に必要な事項は、文化局長が定める。

附 則

この要領は、令和2年3月13日から施行する。
この要領は、令和2年8月19日から施行する。

別表

懇談会構成員

氏名	所属・職名
天池 風太	(株)ニトリホールディングス 小樽芸術の村 総支配人
石森 秀三	北海道博物館 館長
角 幸博	NPO法人歴史地域資産研究機構 代表理事
金子 正美	酪農学園大学 教授
菅井 研	OEZO株式会社 代表取締役
中島 宏一	北海道開拓の村 館長
生川 幸伸	(公社) 北海道観光振興機構 地域観光部長